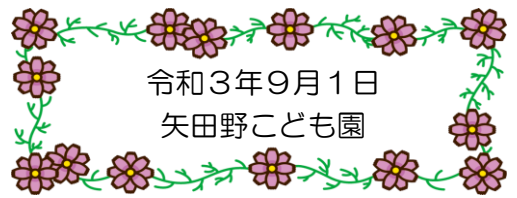




9月ほけんだより



令和3年9月1日

矢田野こども園

まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすいい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、気温の変化で体調を崩さないように気を付けましょう。早寝早起き朝ごはんを心がけ生活リズムを取り戻せるといいですね。



防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震が起こった場合のように行動すべきか、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも危険はたくさんあります。この機会に確認してみましょう！

- 子どもの手の届く場所に危険なものを置かない。(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かいものなど)
- 踏み台になるものはベランダに置かない。
- コンセントはいたずらできないようにしておく。
- 子どもの遊び食べに注意する。(食べ物が喉に詰まることある。)
- 浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する。



水ぼうそう

- ①赤い米粒大の発疹が胸や背中、お腹などに出始め、半日から1日で全身に広がり、強いかゆみを伴う。(37～38℃の熱が出ることもある。)
 - ②次第に発疹の中央に水ぶくれができ、白っぽい膿を含んだ発疹に変化し、3～4日で黒いかさぶたになり、かゆみが治まる。発疹は虫刺されによく似ているので、症状の出始めは注意が必要。
- ★症状が出たらすぐに受診しましょう。
 - ★学校感染症に指定された病気なので、医師の許可を得てから登園するようにしましょう。
 - ★予防接種を受けておくと、かかっても軽症で済むことが多いようです。(1歳過ぎから受けることができます。)

おうちでは…



発疹をかきむしらないよう、爪は短くし、手洗いをしましょう。



お風呂やシャワーで汗を流し、肌を清潔にしておく、かゆみも軽減し、化膿しにくくなります。



口の中にも発疹ができます。おかゆなどの、消化がよく刺激の少ない物を与えましょう。

お子様の健康状態をしっかりと把握し、発熱(24時間以内に37.5℃以上)、咳等の風邪症状が見られる場合は登園を控えましょう。ご家族が濃厚接触者と特定されるなど、PCR検査を受けることとなった場合、お子様の登園は見合わせ、すみやかに園に報告をお願いします。

予防接種忘れていませんか？

MR7(チ)、ヒ7、肺炎球菌、日本脳炎追加など、母子手帳を確認し未接種のものがあれば接種しましょう。追加接種しましたら、園にお知らせ下さいね。

Stage 4 最高警戒レベル 感染まん延防止 緊急行動期間 (8/20～9/12)

感染力が強く重症化しやすい

変異ウイルスに注意！！

子どもへの感染が増えてきています！

引き続き、感染症対策を徹底しましょう。

- 不要不急の移動は控えましょう。
- 人との接触を減らしましょう。
- 家庭・職場内の感染対策を徹底しましょう。

県外に外出した際は園にお知らせください。